

親和学園と開智学園（首都圏）の教育連携

親和の学びがさらに進化

Shinwa X Kaichi

2023年、親和学園と開智学園（首都圏）の教育提携が始まりました。両学園は、ICT、AIの急激な発展、コロナ後の急速に広がった国内のグローバル化に対応した、未来志向の教育を創っていくために、互いの伝統や建学の精神を尊重し、方向の一致するミッション、教育方針をベースに、互いの教育をさらに発展させ教育内容の充実を図っていくことになりました。開智中・高は、大学入試において、東大7名をはじめ国公立大171名、東大・慶応など医学科計68名、早慶209名などの合格者を出す進学校です。親和中・親和女子高は、全国で初となる中学からの「女子部」「共学部」の併置を2025年度から開始します。開智学園の質の高い大学進学教育、大学でも通用する探究教育を参考に、親和で培ってきたハイレベルなサイエンスマインド、グローバルマインド、探究教育をさらにレベルアップさせます。合言葉は「名門復活」。そして「伝統の女子部、新しい共学部の併置教育で未来を創る」です。



親和中学校・親和女子高等学校 校長 中村 晶平

学校法人 開智学園 理事長 青木 徹

開智学園 大学合格実績（2024年度） ●国公立大 171名 ●東大 7名 ●国公立医学科 17名 ●私立早慶 209名 ●私立医学科 51名 ●医学科計 68名



「開智学園を訪問して」 上治佳世子教諭

教育連携協定を受けて教員3人で、さいたま市にある開智学園中学・高校を訪問しました。開智学園は、「社会貢献できる学力、能力を徹底的に育てる」を学園の目標に掲げ、基礎学力・体系的知識定着のための毎日の工夫、生徒が主体的に学ぶための環境づくり、探究力育成プログラムなど、学校全体でとりくむ姿勢に溢れていました。また、興味深く感じたのは、中学入学前に出される「人のあくびはなぜうつるのか」など身近な疑問を調べる「探究課題」。探究が「難しそうなこと」ではなく「面白そうなこと」になりそうです。

ACCESS

● 通学MAP

- 阪急神戸線「六甲駅」利用
学校まで徒歩 約15分
- JR 神戸線「六甲道駅」利用
神戸市バス16系統「六甲ケーブル下行き」乗車～
高羽町バス停まで約10分～学校まで徒歩 約5分
- 阪神本線「御影駅」利用
神戸市バス16系統「六甲ケーブル下行き」乗車～
高羽町バス停まで約20分～学校まで徒歩 約5分



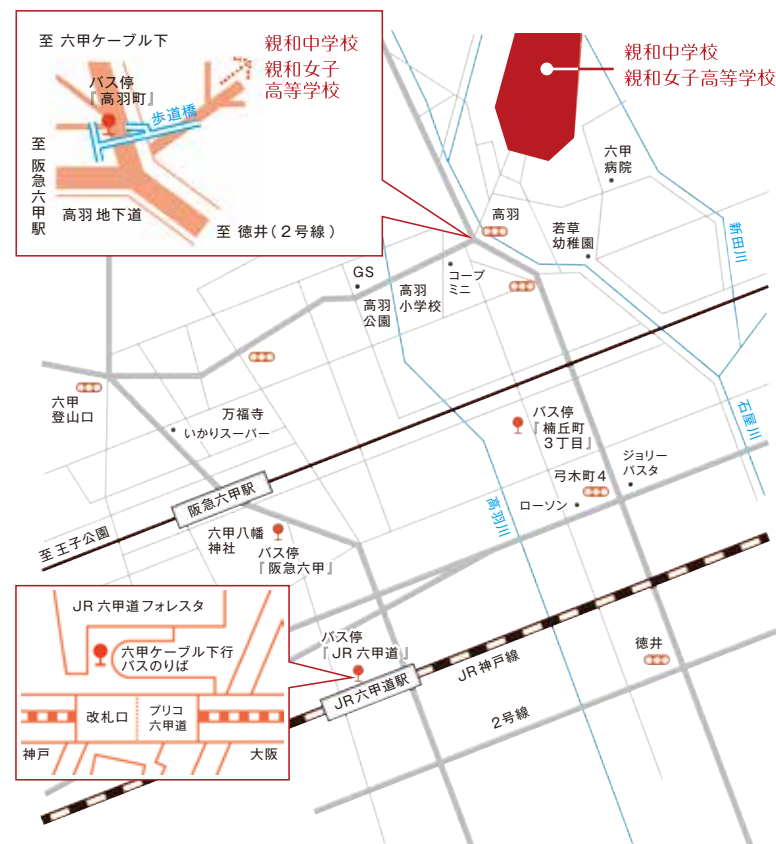
原点はいつも親和だ

親和中学校

〒657-0022 神戸市灘区土山町6-1
TEL. 078-854-3800（代）
FAX. 078-854-3804



<https://www.kobe-shinwa.ed.jp/>



親和から始まる 新しい共学の学び

女子も男子も！ 男子も女子も！

親和中学校
中高一貫共学部

誕生



女子部・共学部併置の中高一貫教育

親和中学校

30年後の社会を牽引する、 国際的なリーダーを育成します。



未来社会・Society5.0が提唱されています。
そこで予測されるのは想像もできないような変化です。
「モノのインターネット化」「生成型AI(人工知能)」「ビッグデータ」などの重要性が高まるとともに、新しい社会に対応し、共生できる人間力が必要になっています。
親和中学共学部は、親和の人間性尊重教育の基盤の上に、未来社会を切り拓く6年一貫教育を実施し、国際的なリーダーの育成をめざします。

親和中学校 校長 中村晶平

親和の再出発に期待します

神戸阪神間は、市民の手になる文化が築かれ育っていった街です。生活協同組合、私立病院、そして親和をはじめ女性に開かれた数多くの私立学校が、そこに住む人々の手で造られました。一世紀をへて、私たちの未来を託す教育が大きな試練に直面しており、人間の能力、可能性を信じてそれを引き出す教育が不可欠になっています。知識注入から自ら考え対話によって学ぶ探究的授業への転換。自分自身を生き、他者とともに生きる社会を作る市民を育てることが求められます。今回の親和の変革と未来を拓くための再出発を、微力ながら応援したいと思います。

倉石寛 本校教育アドバイザー（元・灘高等学校教頭 現・立命館稲盛経営哲学研究センター副センター長）

親和教育の特色

サイエンスマインドを育む

やがて到来する未来社会では、根拠に基づいて科学的、論理的に考える精神＝サイエンスマインドの重要性がますます高くなります。そしてこれを支えるスキルとして、数理的思考力や情報処理力とその総合化が求められます。本校では、理数教育、ICT教育をはじめ、全教育分野を通してサイエンスマインドを育成します。

智を拓く探究的な学び

未来が不確定で「正解」がないとされる社会の中で、自ら課題を発見、調査、思考し、発表、表現する探究型の学びは重要です。本校では主体的に学ぶ力を養うために、中1・2の「探究入門」から高1・2の「総合探究」「理数探究」に至るまで、中高一貫探究学習を実施します。また、教科でも探究的な学びに取り組みます。

共学部と女子部

2025年度、本校は女子部と共学部を併置します。女子部は、伝統の女子教育を継承し、女子の特徴を生かした中高一貫教育（高校入学あり）を展開します。新しく発足する共学部は、共学の特徴をふまえた完全中高一貫教育を行います。共に、本校が培ってきた人間性尊重の精神を基盤に、持続可能で、男女が共同参画する社会の実現に向けた教育、未来社会に対応し、専門分野を通して国際社会に貢献できる人材の育成をめざします。

未来社会が 求める教育像

グローバルマインドを育む

人と人のつながりが加速度的に広がる世界においては、異質な価値観をもつ相手と対話し、理解する精神＝グローバルマインドが必須の資質といえるでしょう。英語によるコミュニケーション力や国際的な教養がこれまで以上に必要となります。新たに設置される共学部ではグローバルマインドを育むさまざまなプログラムが用意されています。

専門分野を究める難関大学への進学

高度情報化社会をリードするのは、幅広い教養を背景に専門分野を究めた人材です。本校は専門分野を究める上で優位な条件をもつ、大学院まで充実した難関大学への進学教育に力を入れます。また大学で身につけた専門分野を通して将来の国際社会に貢献できるよう、十分な基礎教養を身につける教育を行っています。

〈女子部からのエール〉 尾之内志穂子教諭

130年をこえる伝統を持つ親和学園は、女子部と共学部を併置する新しい学校に生まれ変わります。性別に関係なく互いを尊重し合い、同じ目標を持って活躍していくこれからの社会の担い手として、ともに切磋琢磨する日々があなたを待っています。学校生活では、女子部・共学部それぞれの環境でのびのびと過ごす場面と、両部の交流の中でいつもとは違った刺激を受ける場面が設けられます。異なる立場や考え方を学び合い、幅広い視野を持つ人となることができるよう高め合っていきましょう。

ひとりひとりの未来を築く 3つのコースを設置

SS 科学者への道 スーパーサイエンスコース

卓越した科学的リーダーとしての資質・能力を身につけるため、理数教育、理数探究等を重視します。また、国内外の科学者、高度な専門職として活躍する人材の基礎を育てます。SSH(スーパーサイエンスハイスクール)の中心を担うコースです。

〈目標とする進路〉 ●難関国立大学の科学系分野(特に理工・医学系)

「スチーム探究」と「グローバル探究」コースは、
中学1・2年次は「探究コース」として実施。

ST 文理融合で新しい創造 スチーム探究コース(中学3年次から)

教科学習及び探究学習を通して、S:科学、T:技術、E:工学、A:教養と芸術、M:数学等の教科を横断する力を育てます。また、人との関わりを重視し、生活と結びついた科学系専門職の基礎を育みます。SSHプログラムにも積極的に参加します。

〈目標とする進路〉 ●国立大学等の科学系分野(理工・生命・看護・生活系)

GL 国際社会に羽ばたく グローバル探究コース(中学3年次から)

グローバルリーダーに必要な資質や能力を養成する、英語教育、国際教育、探究学習等を重視するコースです。将来、国際的な交流や国際社会で活躍する人材の基礎を育てます。SSHプログラムにも参加するほか、本校の国際交流を担います。

〈目標とする進路〉 ●国立大学・難関私学等の国際・人文・社会科学・芸術系



「科学を探究するSSの授業」～スーパーサイエンスコース 1期生のようす～

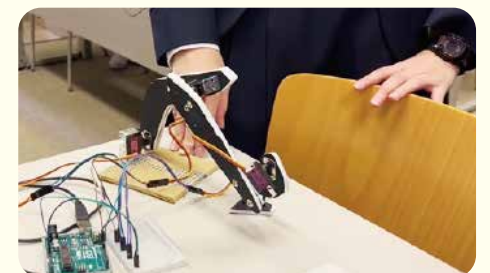
中学では実験を重視し、仮説を考え検証するなど、探究的な学びの手法を重視しています。高校の数学、理科の授業では、探究的な学びを継承しながら、大学入試の過去問で扱える範囲があれば皆で解法を考えるなど、レベルの高い授業が展開されています。SSHプログラムに積極的に参加すると共に、週2回の放課後の特別講座では、PDCAサイクルをうまく回すための講座や、担任の先生と週1回個人面談を行い時間の使い方のアドバイスをうけるなど、今年は「質の高い自学自習」を目指して学んでいます。

NEWS & TOPICS

スーパーサイエンスハイスクール(SSH)に指定されました

2024年、本校はSSH指定(5年間)を受けました。SSHとは、科学技術分野で活躍できる人材育成を目指し、文部科学省が必要経費等の支援を行う制度です。本校では特に次の点を重点的に取り組みます。

- ①学力及び科学的な「読解力」の向上
- ②「課題研究」の強化による高度で科学的な探究力の育成
- ③体系的に中高理科・数学が学べる授業内容の開発
- ④国内外の先進施設や大学・企業の研究室への訪問研修
中学生や男子生徒についても、支援の対象となります。



何事にも力いっぱい取り組む。 中高一貫、充実の6年間

※写真はイメージです。本校(女子校)の行事、開智学園の共学風景を借用しています。



中学フィールドワーク

文化祭

体育大会

クラブ活動(書道部)

研修旅行(小樽)

4校合同研究発表会

「基礎学力」と「智の活用力・探究力」を身につける4年間

学年	中1	中2	中3	高1
コース・クラス編成	SSコース 1クラス(30人) 探究コース 3クラス(100人) ※コース間移動ルールあり		SSコース 1クラス(30人) STコース GLコース 計3クラス ※コース間移動ルールあり 高1留学系	
授業進度	中1・中2・中3の内容		高1・高2の内容	
探究学習	「探究入門」Ⅰ 文献等を読み解く 「読解力」の育成	「探究入門」Ⅱ 豊かな発想と視野を 広げる力の育成	「課題研究基礎」 課題研究のための 基礎的な方法の習得	「課題研究」Ⅰ *SS「理数探究基礎」 コースのテーマに沿った 課題研究の開始
SSHプログラム	天体観測会、 自走ロボット制作: 高校と合同	天体観測会、 自走ロボット制作: 高校と合同	天体観測会、 自走ロボット制作: 高校と合同	左記プログラム及び 東京・京都サイエンス研修、 企業研修等
進路学習/ キャリア教育	自分を振り返り 10年後の自分を描く	30年後の未来と 自分の夢を育てる	社会、職業を知り、 生き方を考える	将来の夢と 進路選択について考える
研修行事/発表行事	異文化探究研修	異文化探究研修	沖縄研修FW 異文化探究研修等*	異文化探究研修

*NZホームステイ メルボルン交換ホームステイ サイエンスツアー 英語キャンプ(国内) 東京方面研修

希望を実現し、専門分野につなぐための2年間

学年	高2	高3	進路実現
コース・クラス編成	SSコース 1クラス(30人) 難関大・医学系 STコース 国公立系、私立系 GLコース 国公立系、私立系、留学系 ※コース間移動ルールあり		SS 難関国公立大の科学(理工・医学)系 ST 国公立大学等の理工・生命・看護・薬・生活系 GL 国公立・難関私大等の国際・人文・社会・芸術系
授業進度	高3の内容・受験対策		
探究学習	課題研究Ⅱ *SS「理数探究」として課題研究の 集大成を通して、学外発表、 専門家評価を受ける	「課題研究」発表と進路指導 「課題研究」を活用した、 総合型選抜、公募制推薦入試支援 (希望者)	総合型選抜、公募制推薦入試 による進路実現
SSHプログラム	左記プログラム及び 東京・京都サイエンス研修、企業研修 課題研究全国発表会等	課題研究のまとめ 課題研究全国発表会	総合型選抜、公募制推薦入試 による進路実現
進路学習/ キャリア教育	大学・学部性格を調べると共に 受験学習について考える	大学受験にあたって、 自己を深く省察し、将来を考える	
研修行事/発表行事	イギリス英語・文化研修 研修旅行 4校合同研究発表会		

教育課程 —Curriculum(カリキュラム)—

スーパーサイエンスコース

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
国語	5	5	5	5	4	5	29
社会	3	4	4	4	4	3	22
数学	5	5	6	7	7	7	37
理科	5	5	6	6	8	8	38
英語	6	6	6	6	6	6	36
芸術	3	2	2	1	1		9
技術・家庭	2	2	2	1	1		8
情報				1	1	1	3
保健体育	3	3	3	3	2	4	18
探究・理数探究	1	1	1	2	2		7
道徳	1	1	1				3
特別活動	1	1	1	1	1	1	6
合計	35	35	37	37	37	35	216
総合	1	1	1	1	1	1	6

※ 現行のものであり、変更の可能性あります。

スティーム探究コース

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
国語	5	5	5	5	4	5	29
社会	3	4	4	4	4	3	22
数学	5	5	6	6	7	7	36
理科	5	5	5	6	7	7	35
英語	6	6	6	6	6	6	36
芸術	3	2	2	1	1	1	10
技術・家庭	2	2	1	1	1		7
情報				1	1	1	3
保健体育	3	3	3	3	2	4	18
探究・理数探究	1	1	1	1	1		5
道徳	1	1	1				3
特別活動	1	1	1	1	1	1	6
合計	35	35	35	35	35	35	210
総合	1	1	1	1	1	1	6

※ 現行のものであり、変更の可能性あります。

グローバル探究コース

	中1	中2	中3	高1	高2	高3	合計
国語	5	5	5	5	6	5	31
社会	4	4	5	5	6	7	31
数学	4	5	5	5	6	4	29
理科	4	4	4	5	4	4	25
英語	7	6	7	6	6	7	39
芸術	3	3	2	2	1	1	12
技術・家庭	2	2	1	1	1		7
情報				1	1	1	3
保健体育	3	3	3	3	2	4	18
探究・理数探究	1	1	1	1	1		5
道徳	1	1	1				3
特別活動	1	1	1	1	1	1	6
合計	35	35	35	35	35	35	210
総合	1	1	1	1	1	1	6

※ 現行のものであり、変更の可能性あります。

「本物」の学力を身につける特色ある学び

親和「共学部」の授業は、「探究型の学び」「知識習得型の学び」、

さらにスキルを身につける「繰り返しの学び」をバランスよく行い、本物の学力を身につけます。

自分で学ぶ力を育て、得意分野の難関大学へ進学し、社会貢献できるための力を養います。

探究型の学び

「なぜ」「どうして」を解決するのが探究型の学びです。「疑問」に対しては、まずは今まで学んできた知識や理論をもとに推測、予想し「こうではないか」と仮説を立てます。その仮説の正否を実験や観察、調査、文献調べなどを通して考察し、結果をまとめて発表すること、創造力、探究力、発信力を身につけます。

知識習得型の学び

人類が長年をかけて培ってきた、科学や文化を体系的に学ぶのが知識習得型の学びです。膨大な知識を効率よく学び、習得した知識を使って探究したり、生活や社会の中で生かす方法を覚えます。また自分自身で思考するときにこれらの知識を有意義に使うことで、ディスカッション力や発信力を伸ばします。

繰り返しの学び

漢字や英単語、数学の計算などを反復して学ぶことで、語彙力、英語力、計算力を伸ばすだけでなく、法則、原理などさまざまな分野の体系的な知識やスキルをしっかりと身につけることができます。近年はこれらの知識やスキルをICT機器やそのアプリを使って、効率よく学ぶことができます。



◎英 語

週6～7時間の英語の授業は、6年間で話せる英語、使える英語を身につけます。英語をシャワーのように浴び、聞き取る力、声を出して学ぶコーラスリーディングやペアワークで会話できる力、英語の本を多読することで読む力、話す力を土台に書く力を育成し、共通テストや難関大学の英語入試にも対応できる英語力を身につけます。

◎国 語

週5時間の国語の授業は、相手の思いや作者の考え、気持ちを読み取る能力を養うためにいろいろな分野の本を多読します。また、自分の伝えたいことをわかり易く話し、適切な文章にして書ける力を習得できるよう、ディスカッションや自分の作品、さまざまなレポートや書く取り組みを行い、難関大学入試への対応力を育てます。

◎社 会

「なぜ」を探究する中で、知識や新しい考え方を獲得します。そして「なぜ」の解決を通して考え方（クリティカルシンキングやロジカルシンキングなど）を身につけ、社会を体系的に学び、学んだ知識を日常生活や未来の夢の達成のために役立てます。高2・3でこれらの学びを総まとめし、難関大学の合格力を身につけます。

◎理 科

「なぜ」という疑問を実験、観察、調査を中心に解決していく中で、理科の原理や法則、知識を学んでいきます。特に、疑問・課題設定→仮説を考える→検証方法の立案→考察という手法は大学でも必須です。こうした学びを通し、物理、化学、生物、地学的な分野をサイエンスとして体系的に身につけ、難関大学進学力を育成します。

東大・京大・阪大・神大、関関同立、医学部医学科 6年の学びで「夢」実現

親和の探究学習

本校では中1・2の「探究入門」、中3・高1の「課題研究入門」を経て、高2では「課題研究」にまとめ4校合同発表会などに参加します。その一連のプロセスによって探究的な学びを深めています。生徒が取り上げるテーマは広範囲に及びますが、理数系の生徒は「理数探究」の枠組みの中で実施します。

発表会で表彰された一例

テーマ名: 美味しい醤油麹とは・・・?

要 旨: おにぎりにいちばん合う醤油麹を見つけるために、麹、醤油、日数の条件を変えて対照実験を実施。どの醤油麹がいちばん美味しいのか考察した。

〈その他テーマ例〉……………

- ◎遠くクレーンを動かすためのプログラミング
- ◎言葉「普通」に使えてる? ～この「普通に」の用法を答えよ～
- ◎教員の授業外業務削減
- ◎シンデレラは、なぜガラスの靴を割ったのか
- ◎脱!空騒家で、未来を変えよう!



親和の進学学習

高2・3では、志望学部を深くとらえ、自分の生き方を見つめる受験勉強を広くとらえる進学学習が必要です。同時に、英検準1級講座など、受験に役立つ特別講座も多く開設しています。

〔英検準1級講座〕

大学入試で英語外部検定試験の利用の高まりを受けて、英語検定準1級に合格できる実力を養成する授業(2級、準2級も)を行っています。受講生は中2から高3まで様々ですが、皆真剣に勉強しています。授業は、準1級合格に必要な単語、熟語、英作文の40問テストから始まり、指定テキストのリスニング問題、読解問題の演習解説を行います。また、英検過去問の解説も併せて行ない、過去問から150語前後で自分の意見を述べる英作問題を宿題として課しています。

施 設



- ① 図書館・講堂
- ② 体育館
- ③ 管理棟・食堂
- ④ 教室棟
- ⑤ 中庭
- ⑥ グラウンド
- ⑦ テニスコート
- ⑧ 教室棟
- ⑨ 特別教室棟
- ⑩ 管理棟・特別教室棟

〔その他施設〕

- 物理・化学・生物 各実験室・講義室
- 多目的教室 □ 被服教室 □ 調理室
- 進路指導室 □ コンピュータールーム
- カウンセリングルーム
- 書道教室 □ 美術教室 □ 音楽教室
- 守衛室 □ 給品部(売店) など